

10) Kamimura K., Tabaru Y., Matsuo K., Shimada A., Okazawa T., Inaoka T., Uemoto K., Sato H., Suzuki T., Pichilla R. R. and Ochoa A.J.O. : Effect of larvicides on onchocerciasis vectors in Guatemala, Proc. Guatemala-Jap. Conf. Onchocerciasis Res. and Control, 107-108, 1981, 10.

◆ その他

1) 丸山由紀子, 上村 清: 発育過程にともなうチカイエカのエステルゼアイソザムの変動, 衛生動物, **32**: 187, 1981. 6.

2) 上村 清, 岡沢孝雄, 稲岡 徹, 鈴木 猛: グアテマラ, グアチピリン溪谷におけるブユ幼虫駆除剤処理の剤型に関する検討, 衛生動物, **32**: 166, 1981. 6.

3) 上村 清: グアテマラ生活半年間, 北陸と公衆衛生, **14**: 27-31, 1981. 7.

4) 丸山由紀子: チカイエカ・エステルゼアイソザム遺伝子の電気泳動法的解析, 生物物理化学, **25**: 55, 1981. 12.

◆ 学会報告

1) Kamimura K., Tabara Y., Matsuo K., Shimada A., Okazawa T., Inaoka T., Suzuki T., Pichillá R. and Ochoa A.J.O. : Effect of larvicides on Onchocerciasis Vectors in Guatemala., Guatemala-Japan Conference on Onchocerciasis Research and Control, 1981. 1, Guatemala.

2) 光戸 勇, 上村 清: マダニ皮膚寄生の1例, 第29回日本皮膚科学会北陸地方例会, 1981. 2, 金沢.

3) 上村 清, 岡沢孝雄, 稲岡 徹, 鈴木 猛: グアテマラ, グアチピリン溪谷におけるブユ幼虫駆除剤処理の剤型に関する検討, 第33回日本衛生動物学会大会, 1981. 4, 鹿児島.

4) 丸山由紀子: チカイエカ・エステルゼアイソザム遺伝子の電気泳動法的解析, 第32回電気泳動学会春季大会, 1981. 6, 東京.

5) 丸山由紀子, 上村 清: 有機リン剤抵抗性チカイエカのエステルゼアイソザム, 第36回日本衛生動物学会西日本支部大会, 1981. 10, 高知.

6) 上村 清, 丸山由紀子, 渡辺 護: 蚊発生消長に及ぼす稲作管理の影響について, 第36回日本衛生動物学会西日本支部大会, 1981. 10, 高知.

7) 上村 清, 児玉博英: 立山のライチョウに寄生のククシジウムについて, 第37回日本寄生虫学会西日本大会, 1981. 10, 高知.

8) 吉村裕之, 近藤力王至, 大西義博, 赤尾信明,

室井早苗, 上村 清, 山田 修, 芦原百合子, 大川静子: 北陸地方における小児蟻虫症の疫学と駆虫成績, 第37回日本寄生虫学会西日本大会, 1981. 10, 高知.

9) 上村 清, 岡沢孝雄, 稲岡 徹, 鈴木 猛, Ochoa A.J.O.: グアテマラにおけるブユ幼虫駆除のためのアベイト剤型に関する野外実験, 第23回日本自然帯医学総会, 1981. 10, 徳島.

細菌学・免疫学

教授 小西 健一
助教授 山岸 高由
助手 桜井 信也
助手 坂本 憲市
助手 石坂 伸太郎
文部技官 井上 裕美子

◆ 原 著

1) 小西健一, 山岸高由, 石坂伸太郎, 坂本憲市, 桜井信也: 土壌中における *Clostridium perfringens* の出現率と生残性について, 日細菌誌, **36**: 459-464, 1981.

2) 小西健一, 山岸高由, 桜井信也: 遅発型皮膚反応の発現機序に関する研究——マウスにおけるハプテン化脾細胞投与による接触性皮膚炎発現の抑制—— 十全医会誌, **90**: 587-597, 1981.

3) 堀田 宏, 松田知夫, 山田浩之, 安田恭子, 阪尻浩美, 角田美鈴, 山岸高由, 小西健一: ウサギにおける抗原と Freund との完全アジュヴァントの分離投与による免疫応答, 金大医短紀要, **5**: 71-77, 1981.

4) 小西健一, 山岸高由, 大門良男, 松田正毅, 桜川信男, 児玉博英: 臨床材料から分離された溶連菌の群, 型別について 臨床病理, **29**: 1167-1170, 1981.

5) 山岸高由, 小西健一, 坂本憲市, 桜井信也, 石坂伸太郎: 経口投与された *Clostridium perfringens* のモルモット腸管における消長について 日細菌誌, **36**: 757-765, 1981.

6) Konishi, K., Yamagishi, T. and Sakamoto, K.: A halophilic vibrio isolated from a case of chronic cholecystitis Microbiol. & Immunol., **25**: 1221-1228, 1981.

◆ その他

1) 山岸高由, 坂本憲市, 島田多佳志, 久保義博, 小西健一: 慢性胆嚢炎患者のB胆汁より分離された海水ビブリオの1菌株について 日細菌誌, **36**:

536, 1981.

2) 刑部陽宅, 久保義博, 児玉博英, 坂本憲市, 山岸高由, 小西健一, 大門良男, 松田正毅: ウェルシュ菌による食中毒事例と分離菌株の性状 日細菌誌, 36: 538, 1981.

3) 坂本憲市, 山岸高由, 小西健一, 羽田陸朗: モルモットに経口投与された *Clostridium perfringens* の腸管内消長について 日細菌誌, 36: 538, 1981.

◆ 学会報告

1) 大門良男, 松田正毅, 高橋 薫, 桜川信男, 山岸高由, 小西健一, 児玉博英: レンサ球菌の生化学的性状による同定について, 第20回日本臨床病理学会東海・北陸支部総会, 1981. 3, 富山.

2) 山岸高由, 坂本憲市, 小西健一, 坂崎利一: 慢性胆嚢炎患者の胆汁から分離された *Halophilic vibrio* の1菌株の生化学的, 血清学的性状について, 第54回日本細菌学会総会, 1981. 4, 福岡.

3) 坂本憲市, 桜井信也, 久保義博, 山岸高由, 小西健一: モルモット腸管における *Clostridium perfringens* の動態について, 第54回日本細菌学会総会, 1981. 4, 福岡.

4) 山岸高由: *Clostridium perfringens* のエコロジーについて, 第35回北陸医学会総会, 1981. 9, 富山.

5) 大門良男, 角田美鈴, 松田正毅, 桜川信男, 山岸高由, 小西健一: 臨床材料から分離された *Haemophilus* およびその薬剤感受性について, 第35回北陸医学会, 1981. 9, 富山.

6) 久保義博, 坂本憲市, 桜井信也, 山岸高由, 小西健一: 地表水中の *Clostridium perfringens* とその汚染指標への応用について, 第35回北陸医学会総会, 1981. 9, 富山.

7) 小西健一, 山岸高由, 桜井信也, 坂本憲市: ミドルブルック・デュボア反応の改良に関する基礎的検討 (その2), 第28回日本結核病学会・第17回日本胸部疾患学会・第2回気管支研究会合同北陸地方会, 1981. 10, 金沢.

8) 山岸高由, 久保義博, 坂本憲市, 小西健一: 地表水中の *Clostridium perfringens* について, 第18回日本細菌学会中部支部総会, 1981. 11, 金沢.

9) 坂本憲市, 山岸高由, 桜井信也, 小西健一: モルモット腸内容物の *Clostridium perfringens* 発育抑制, 第18回日本細菌学会中部支部総会, 1981. 11, 金沢.

10) 桜井信也, 山岸高由, 小西健一: マウスにおけるハプテン化脾細胞前投与による抗体産生の抑制,

第18回日本細菌学会中部支部総会, 1981. 11, 金沢.

11) 桜井信也, 坂本憲市, 小西健一: マウスにおけるハプテン化脾細胞投与による接触性皮膚炎発現の抑制 (その2), 第18回日本細菌学会中部支部総会, 1981. 11, 金沢.

ウ イ ル ス 学

教 授	庭 山 清八郎
助 授	落 合 宏
助 手	林 京 子
助 手	麓 耕 平 夫
文部技官	中 川 明 夫

◆ 著 書

庭山清八郎: ウイルスの分類, 18-22, 抗ウイルス剤, 329-331, バクテリオファージ, 396-399, マイコプラズマ類, 486-491, リケッチャ類, 491-497, クラミジア科, 497-500, ウイルス, 500-586, 原生動物 (原虫), 621-635, 微生物学, 新井正編, 廣川書店, 1981.

◆ 原 著

1) 庭山清八郎, 落合 宏, 芝田充男, 斉藤由紀: パラインフルエンザウイルスの血球凝集抑制抗体価と中和抗体価との比較と年齢別 HI 抗体調査成績, 新潟医学会雑誌 95: 176-180, 1981.

2) Niwayama S., Sato S., Ochiai H., Motoda S., Iwase I., and Hayashi K.: Study on the single radial complement fixation (SRC-Fix) test. Journal of Virological Methods 2: 261-268, 1981.

3) 落合 宏, 庭山清八郎, 芝田充男, 阿部昭也: Color change method によるジフテリア抗毒素抗体調査成績, 新潟医学会雑誌 95: 221-227, 1981.

4) 庭山清八郎, 林 京子, 落合 宏, 元田昭策, 佐藤征也, 岩瀬勇雄, 芝田充男: 細胞培養における血清代用としての鶏卵卵白の細胞増殖効果, 新潟医学会雑誌 95: 228-231, 1981.

5) 落合 宏: ヘルペスウイルス群に対する抗体保有状況, 新潟医学会雑誌 95: 397-399, 1981.

6) 元田昭策, 佐藤征也, 岩瀬勇雄, 落合 宏, 庭山清八郎: 安定な保存感作ヒツジ赤血球による補体結合 (CF) 反応に関する研究, 臨床とウイルス 9: 41-44, 1981.

7) Motoda S., Niwayama S., Ochiai H., Sato S., Iwase I. and Hayashi K.: Stored sensitized